

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年12月21日

【四半期会計期間】 第25期第2四半期(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

【会社名】 株式会社エムティーアイ

【英訳名】 MTI Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 前 多 俊 宏

【本店の所在の場所】 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

【電話番号】 03(5333)6838

【事務連絡者氏名】 上席執行役員 コーポレート・サポート本部 経理・総務統括部長 清 水 智 雄

【最寄りの連絡場所】 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

【電話番号】 03(5333)6838

【事務連絡者氏名】 上席執行役員 コーポレート・サポート本部 経理・総務統括部長 清 水 智 雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2020年5月13日に提出いたしました第25期第2四半期(自2020年1月1日至2020年3月31日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものです。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 経営成績等の状況の概要

経営成績の状況

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2 四半期連結累計期間

注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しています。

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次		第24期 第2四半期 連結累計期間	第25期 第2四半期 連結累計期間	第24期
会計期間		自 2018年10月1日 至 2019年3月31日	自 2019年10月1日 至 2020年3月31日	自 2018年10月1日 至 2019年9月30日
売上高	(千円)	13,932,620	12,946,703	27,112,593
経常利益	(千円)	1,577,575	1,310,123	3,134,277
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(千円)	860,875	1,246,066	1,508,212
四半期包括利益または包括利益	(千円)	536,566	934,174	1,611,743
純資産額	(千円)	21,059,455	22,857,670	21,794,328
総資産額	(千円)	26,722,780	31,845,105	27,479,393
1株当たり四半期(当期)純利益	(円)	15.74	22.80	27.59
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	(円)	15.73	22.80	27.56
自己資本比率	(%)	71.6	64.0	72.3

(省略)

(訂正後)

回次		第24期 第2四半期 連結累計期間	第25期 第2四半期 連結累計期間	第24期
会計期間		自 2018年10月1日 至 2019年3月31日	自 2019年10月1日 至 2020年3月31日	自 2018年10月1日 至 2019年9月30日
売上高	(千円)	13,932,620	12,973,703	27,112,593
経常利益	(千円)	1,577,575	1,310,123	3,134,277
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(千円)	860,875	1,246,066	1,508,212
四半期包括利益または包括利益	(千円)	536,566	934,174	1,611,743
純資産額	(千円)	21,059,455	22,857,670	21,794,328
総資産額	(千円)	26,722,780	31,845,105	27,479,393
1株当たり四半期(当期)純利益	(円)	15.74	22.80	27.59
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	(円)	15.73	22.80	27.56
自己資本比率	(%)	71.6	64.0	72.3

(省略)

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績等の状況の概要

経営成績の状況

(訂正前)

当社グループの当四半期における事業環境は、大手携帯キャリアに通信料金と端末代金の分離を義務付けられたこと（通端分離）等により、スマートフォン有料会員の入会は低調に推移しました。一方、音楽、動画、書籍・コミック総合サービスサイト『music.jp』の動画品揃えを強化することを通じた顧客単価の向上に引き続き取り組みました。

売上高については、音楽配信サイト『musicco』等の事業譲受けの効果により2020年3月末のスマートフォン有料会員数は391万人（2019年9月末比1万人減）となり、全体有料会員数は481万人（同2万人増）と横ばいとなりましたが、前年同期と比べて全体有料会員数が減少した結果、12,946百万円（前年同期比7.1%減）となりました。

売上総利益については、売上高の減収を主因に9,414百万円（同9.6%減）となりました。

営業利益については、通端分離等の影響により携帯ショップ経由でのスマートフォン有料会員の入会が低調に推移し、前年同期と比べて広告宣伝費が減少したため販売費及び一般管理費を抑制できましたが、売上総利益の減益を主因に1,446百万円（同11.5%減）となりました。

経常利益については、営業利益の減益に加え、株式会社ポケット・クエリーズの持分法適用関連会社化後に減損処理に伴うのれん一括償却を行ったことを主因に持分法による投資損失を計上したため、1,310百万円（同17.0%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益については、クラウドキャスト株式会社を連結子会社化したことに伴う段階取得に係る差益および投資有価証券売却益による特別利益602百万円を計上したことを主因に1,246百万円（同44.7%増）となりました。

(訂正後)

当社グループの当四半期における事業環境は、大手携帯キャリアに通信料金と端末代金の分離を義務付けられたこと（通端分離）等により、スマートフォン有料会員の入会は低調に推移しました。一方、音楽、動画、書籍・コミック総合サービスサイト『music.jp』の動画品揃えを強化することを通じた顧客単価の向上に引き続き取り組みました。

売上高については、音楽配信サイト『musicco』等の事業譲受けの効果により2020年3月末のスマートフォン有料会員数は391万人（2019年9月末比1万人減）となり、全体有料会員数は481万人（同2万人増）と横ばいとなりましたが、前年同期と比べて全体有料会員数が減少した結果、12,973百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

売上総利益については、売上高の減収を主因に9,441百万円（同9.4%減）となりました。

営業利益については、通端分離等の影響により携帯ショップ経由でのスマートフォン有料会員の入会が低調に推移し、前年同期と比べて広告宣伝費が減少したため販売費及び一般管理費を抑制できましたが、売上総利益の減益を主因に1,446百万円（同11.5%減）となりました。

経常利益については、営業利益の減益に加え、株式会社ポケット・クエリーズの持分法適用関連会社化後に減損処理に伴うのれん一括償却を行ったことを主因に持分法による投資損失を計上したため、1,310百万円（同17.0%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益については、クラウドキャスト株式会社を連結子会社化したことに伴う段階取得に係る差益および投資有価証券売却益による特別利益602百万円を計上したことを主因に1,246百万円（同44.7%増）となりました。

第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
売上高	13,932,620	12,946,703
売上原価	3,515,976	3,531,919
売上総利益	10,416,643	9,414,784
販売費及び一般管理費	8,781,257	7,968,122
営業利益	1,635,386	1,446,661
(省略)		

(訂正後)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
売上高	13,932,620	12,973,703
売上原価	3,515,976	3,531,919
売上総利益	10,416,643	9,441,784
販売費及び一般管理費	8,781,257	7,995,122
営業利益	1,635,386	1,446,661
(省略)		

(四半期連結損益計算書関係)

- 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は次のとおりです。

(訂正前)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
広告宣伝費	1,486,039千円	490,724千円
給料及び手当	2,293,672千円	2,366,570千円
支払手数料	1,725,300千円	1,674,403千円
外注費	464,930千円	624,628千円
減価償却費	676,554千円	757,483千円

(訂正後)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
広告宣伝費	1,486,039千円	490,724千円
給料及び手当	2,293,672千円	2,339,570千円
支払手数料	1,725,300千円	1,674,403千円
外注費	464,930千円	678,628千円
減価償却費	676,554千円	757,483千円